

この会報は、共同募金の配分を受けて発行されています。

YOUR

平成31年 一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会 第75号

育成会・民児協合同ワークショップ



平成31年2月6日 浦和コミュニティセンター

民生委員・児童委員とのワークショップ

昨年の懇親会に続き今年度はより深く繋がりをもちたいと考えて、育成会会員と民生委員児童委員とのワークショップ形式でお互いに分からないことや、理解して欲しいことなどを本音で話し合いました。各グループ共に白熱した討議が続き、隣のテーブルとの反響和音のように聞こえたグループもあったほどでした。

今後の課題として、まずは私たちから（災害時要配慮者名簿）に未登録の会員さんに声かけをしていくこと、任意とはいえ、必要性を説明していくことが大事だと感じました。

民生委員児童委員の方たちからは、一生懸命何かしてあげようと思っはいるけれど、何をどうしてよいか分らない、声かけひとつにしても戸惑い、注意してよいものかどうか悩んだりしているようでした。

気になる人がいても、未登録であってはとうすることも出来ないということになるのです。

次ページに続く

定期総会のご案内

一般社団法人 手をつなぐ育成会 第11回定期総会を下記の日程で開催いたします。

- 日時 令和元年 5月30日(木) 10:30 ~
- 会場 埼玉県障害者交流センター(研修室1・2)

たくさんの方にご出席いただきご意見等をお受けしたいと思います。

平成31年度 さいたま市障害者社会参加推進事業

家族教室

- 日時 令和元年 7月27日(土) 10:00 ~
- 会場 浦和コミュニティセンター
- 講師 又村 あおい氏

臨時総会報告

平成31年3月15日に行われました。臨時総会は皆様のご協力により承認されました。

☆編集後記☆

夕方市外から帰宅途中、自宅近くの信号機が消えていました。交差点をドキドキしながら渡り切り自宅へ着きました。

東日本地震の大きな揺れのあと不安を抱きながら帰ってきたことがフラッシュバックしてきました。帰宅してスマホで確認すると、強風の影響で市内のあちこちで停電していました。明りのない家にしばらくいると、胸の奥が何とも言えない気持ちになりました。

改めて被害にあった地域のことを忘れてはいけないと心に刻みました。

発行 一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会
代表理事 宮部 幸子
〒330-0801 さいたま市大宮区土手町 1-1-1
大宮ふれあい福祉センター内
TEL/FAX 048-654-7763
E-mail sec-your@oz03.plala.or.jp
ホームページ http://www.saitamashi-kuseikai.org/
編集 広報委員会
定価 五十円(会費を含む)

未来あんしんサポート

「知的障がい」や「自閉症」等の障がいのあるお子さまのために「親なきあと」をサポートするご提案です

親なきあとのこと... 障がいのあるこの子が お金の管理をできるか心配... この子が経済的に 困らないようにしてあげたい。 この子への想いを 誰かに引き継ぎたい。

「生命保険」と「信託」が「親御さまの想い」を確実に未来へのご希望の障がいのあるお子さまの親御さまは、「親なきあと」の生活が心配のことかと思つた。「未来あんしんサポート」は、「親なきあと」に「親なきあと」をご準備いただくためのご提案です。

「生命保険信託」の仕組みによって、親御さまがお亡くなりになられた場合にFWD富士生命がお支払いする保険金を、みずほ信託銀行がお子さまのための財産として管理しながら、定期的にお子さまにお届けします。

お問い合わせはこちらへ
未来あんしんサポートに関するお問い合わせ
ジェイアイシー生命保険信託相談ダイヤル
0120-580-503 通話料 無料
受付時間:月~金(祝日・年末年始を除く)9:00~17:00

●未来あんしんサポートについて、詳細は「未来あんしんサポートリーフレット」をご覧ください。●ジェイアイシーは「個人情報の保護に関する基本方針」と題するプライバシーポリシーを策定し、これに基づいて個人情報の取扱いを行っています。その内容は、ジェイアイシーのホームページにてご確認ください。●当資料は、2018年6月1日現在のお取扱い内容に基づき作成しています。
「未来あんしんサポート」とは、(株)ジェイアイシーがご提案する生命保険と生命保険信託をあわせてサービスの総称です。

【生命保険募集代理店・信託契約代理店】
株式会社ジェイアイシー
本社 東京都新宿区西新宿3-2-11
〒160-0023 新宿三井ビル2号館2F
ホームページ www.jicgroup.co.jp

【生命保険引受保険会社】
FWD富士生命保険株式会社
【所属信託会社】
みずほ信託銀行株式会社
登録No.FWD-C1549-1806

ノーマライゼーションを謳うのであれば、まずは育成会の方から発信していかなければ、知的障害を理解していただくのは難しいと思います。

個人情報保護ばかり唱えていては何も出来ません。いざという時には（遠くの親戚より、近くの他人）という言葉のとおり隣近所がとても重要になるはず

地域に高齢者のサロン等もありますし、地域ごとの防災訓練などにも、一人ではなく育成会として複数で参加出来るように今後検討していきたいと思えます。今回のワークショップを通じて、育成会からも民生委員さん、児童委員さんの、日々の活動の様子や、とても多くの担当を担っていたらいいこと等を知り、本当にありがたい感謝申し上げます。

今後、地域へと、この繋がりが拡大していきます様に、育成会としても協力をしていきたいと思えますので、よろしくお願

総務 加藤

中央区からこんにちは

中央区支部は昭和四十三年に手をつなぐ親の会としてスタートし、今年で五十周年を迎えました。

〈現在の活動状況〉

①日曜学級（幼児から小学生） 埼玉大学のボランティアサークルの学生さんと月二回、餅つき、苺狩り、運動会など創意工夫をこらした教案を楽しむ。お母さんと離れ、学生さんやお友達との関わりを体験。

②ロッキークラブ（中・高校生） 埼玉大学の学生ボランティアさんとともに月一回、料理や電車に乗っての外出を通じて行動範囲を広げる。

③水泳教室（幼児から中学生） ボランティアのコーチの指導の下、月二〜三回、水中ジャンプ、ビート板、宝探しや泳法の個人レッスンなどそれぞれの目標を持って水泳に親しむ。

平成30年度 さいたま市障害者社会参加推進事業「家族教室」 障害のある人の嚥下と誤嚥性肺炎口腔ケアについて

■平成31年3月14日（木）浦和コミュニティセンター 歯科医師・歯科衛生士さんによる講演がありました。ベビーカーでお子さんを連れてきてくださった方、高齢の方などたくさんの皆さんにご参加いただきました。

★いただいたアンケートから

- 今までも何度か摂食の際は姿勢が大事と聞いていましたが、それを再確認出来て良かったです。
●口腔ケアがいかに大切か、嚥下についての詳しい説明をしていただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。
●障害の有無に関わらず、身近な「誤嚥性肺炎」「口腔ケア」についての講演を聞くことができ、とても勉強になりました
●日常生活に関わることで、すぐ実践できることがたくさんあってよかったです。日頃の歯のケアが大切なのが改めて分かりました。舌のケアも大事だと知ったので気を付けていこうと思いました。猪野さんが行っている口腔ケアのやり方を自分の息子にできればおだやかに歯みがきができるのかなと思いました。
●とても分かりやすく、内容も充実していました。

【訂正とお詫び】「家族教室のお知らせの内容について」

講師 門脇歯科医院・歯科衛生士猪野貞子氏と記載しましたが、猪野氏は個人で訪問歯科衛生士として地域で活動しています。門脇歯科医院の所属ではありませんでした。ご迷惑をおかけしました。



窯元でカップに絵付け体験

④青年水泳教室（高校生以上） ボランティアのコーチと月一回水中ウォーキングや、泳法レッスンなどを行いリフレッシュ。
その他の活動としては、ばらまつりや区民まつりに参加し、ザイヤ手作り品の販売、小学校で会の名称入りの鉛筆を販売する啓蒙活動、施設見学会やバスレクなどを行っています。
昨年は五十周年記念行事第一弾として十一月に会員親睦一泊記念旅行を開催。親子あわせ三十人で、栃木県的那珂川苑に宿泊しました。益子焼の絵付け体験や日光おかし工房でのおせんべい焼き体験など楽しい二日間でした。



2日目の昼食の餃子定食で満腹！

記念行事第二弾は、一月に新都心のホテルブリランテ武蔵野「かっぱう好日」にて開催された新年会でした。お世話になっているボランティアさんをお招きし、参加した会員さんの年齢層も幅広く、会の歴史を感じました。
普段、家では食べられないような、手のこんだ豪華な和食をいただき大満足。思い出話や近況報告などで盛り上がりつつ、今後の会の益々の発展を祈りました。

Advertisement for Otsuka Crystal Geyser water. Text: 原材料は、雪、雨、風、そして、シャスタという大地の力。人間だけでは決してつくれないものがある。 Power of Nature ここ、シャスタの山から。

Advertisement for Helpline Station Hotto. Text: ヘルプステーション ほっと 元浦和育成会が開設した事業所です。永年障害者の団体として活動を続けた経験を踏まえ、利用者の立場に立った心のこもった暖かいサポートを目指しております。
★在宅介護（ホームヘルプ） 入浴・排泄・食事の介護など
★行動援護 行動上著しい困難を有する知的障害者（児） 精神障害者の外出の介護・危険回避のための援護
★移動支援（ガイドヘルプ） 余暇活動など社会参加のための外出が安全かつ円滑に出来るよう、移動についての支援
★ヘルパー募集中 一般社団法人 飛躍 ヘルプステーション ほっと さいたま市大宮区天沼町2-813 ☎ 048-649-5703